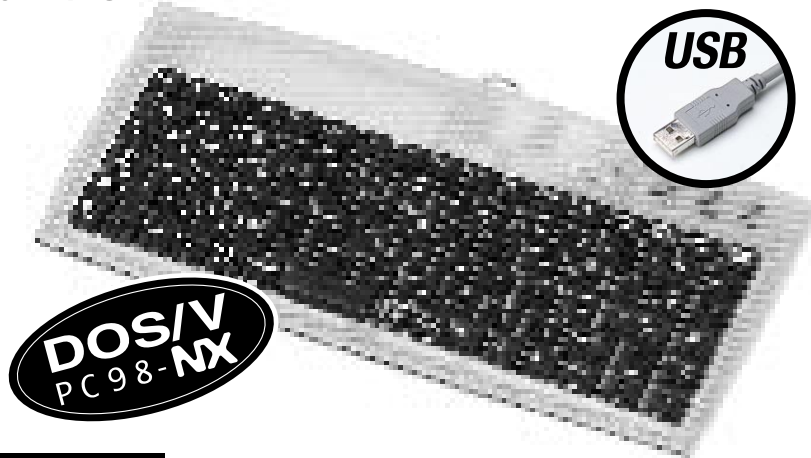


コンパクト日本語USBハブ付キーボード

取扱説明書

SKB-92UH



対応機種

各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ
(ただし、USBポートを持ち、パソコン本体メーカーがUSBポートの動作を保証している機種)
NEC PC-98シリーズには対応していません。

対応機種

Windows 98・98SE、Windows 2000
Windows 95では使用できません。

最初に
ご確認ください。

セ
ット
内
容

日本語USBハブ付キーボード 1台
ホットキー用アプリケーション
(3.5"フロッピーディスク) 2枚
取扱説明書兼保証書(本書) 1部

ご使用前にこのマニュアルをよくお読み下さい。また、
お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいて下さい。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

2000.08

はじめに

このたびは、コンパクト日本語USBハブ付キーボード「SKB-92UH」をお買いあげいただき誠にありがとうございます。
本製品は、USB仕様Ver.1.0、USB HIDクラスVer.1.0に準拠したキーボードです。
本製品は、OSにWindows 98・Windows 2000をインストールし、USBポートを持つDOS/Vパソコンでお使い
いただけます。
また、本製品は、背面にUSBダウンストリームポートを2つ装備していますので、USBマウスやUSBジョイスティック
などを接続することができます。

本製品をご使用になる前に必ずこのマニュアルをよくお読みください。

本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。
本書の内容については予告なしに変更することがございます。

⚠ 取り扱い上のご注意

本製品は電気で作動しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり変なにおいがしたりした場合は、
本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
雷がなっている時に、本製品やケーブルに触れないでください。

落雷により感電する恐れがあります。

本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。

故障や感電の原因となることがあります。

濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。

本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。

本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。

感電や火災、故障の原因となることがあります。

本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。

故障・破損などの原因となることがあります。

本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばな
どの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。

故障・感電などの原因となることがあります。

本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。

火災や故障の原因となることがあります。

本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。

落下により故障・破損の原因となることがあります。

本製品や他の機器のケーブルを抜き差しする時には、必ずコネクタ部分を持ち無理な力を加えないでください。

故障・破損などの原因となることがあります。

本製品のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉ではさんだりしないでください。またこれらの
ケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。

火災や故障の原因となることがあります。

本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。

定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。

本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しない
でください。

塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度
な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本
製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。

快適な使用方法

手首はまっすぐにのばし、指は少し曲げた状態にする。

手はキーボード上で肘に対して少なくとも90°になるようにする。

肩に力を入れたり、肩をすくめたりせず、余分な力を入れない。

15分間タイプする度に、1～2分休憩をとってください。

腕や肘を休めるため、手置き台(ハンドレスト)や肘付椅子の併用をしてください。

画面を見るときは、心持ち目線が下がるように椅子の高さを調節してください。

窓より少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。画面にはCRTフィルタを装着することをお奨めします。

キーボード底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにツメが2カ所についています。お好みによって入力しやすい角度を選んでください。

注意 スタンドを立てるときには、必ず両方のスタンドを立ててください。スタンドは完全に立てるか、全く立てないかのどちらかにしてください。中途半端な状態では使用しないでください。

特長

USB仕様Ver.1.0に準拠した日本語USBハブ付きキーボードです。

本キーボードのキー配列は「Fn」キーとの併用により「106日本語キーボード」に準拠しています。

2つのホットキー(専用ドライバソフトで併用)とスリープキー付

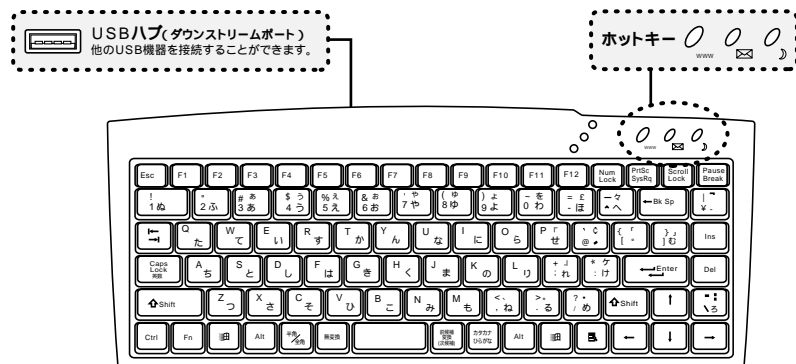
WWW.....Explorer®、Netscape®のようなWebブラウザの起動に

☒OutlookExpressなどのメールソフトの起動に

☒パソコンがサスペンド(スリープ)モードになります。(パソコンのBIOSがサスペンドに対応している必要があります。)

キーボードの角度調節(2段階)用スタンド付。

キーボードの底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにチルトスタンド(ツメ)が2カ所についています。お好みによって入力しやすいように、どちらかのポジションを選んでください。



注意 本製品はUSBハブ(バスパワー)を内蔵していますので、パソコンのUSBポートに直接接続してください。パソコンの機種・BIOSによっては、Windowsが起動する前のコマンド(BIOSの設定・SCSIボードの設定など)はできません。

パソコンの機種・BIOSによっては、このキーボードを初めて使用する際、起動前にPS/2マウスがPS/2キーボードをパソコン本体に接続しておく必要があります。

パソコンの機種・BIOSによっては、サスペンドモード(スリープモード・スタンバイモード)後にUSBキーボードを認識しない場合があります。このときは、接続しているUSBキーボードをいったん引き抜いてからもう一度接続し直してください。

パソコンの機種・BIOSによっては、ホットキーの一部または全部が機能しない場合があります。

ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割り付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)は、このキーボードからは操作できません。

パソコンへの接続

本製品はホットプラグに対応していますので、パソコンに電源が入っていてもUSBケーブルの抜き差しができます。

パソコンに本製品を接続します。

初めて接続するときに

パソコンの機種、BIOSによっては、Windowsが起動する前にはUSB機器を認識しない場合があります。そのため、本製品を初めてパソコンに接続して電源を入れた際(コールドプラグ)、キーボードエラーやマウスエラーが発生してWindowsが起動できず、本製品のインストール作業時に本製品が作動せず、作業できない場合があります。これらの症状を避けるため、本製品を初めて接続する際は、Windows起動後に接続する(ホットプラグ)か、あるいはパソコン本体のPS/2マウスポートにPS/2マウスを接続してからパソコンの電源を入れてください。

なお、いちど本製品のインストールを正常に行った後は、同じUSBポートに接続している限り、このような作業を行う必要はありません。

本製品のインストール(ホットキーアプリケーションを除く)には特別なドライバソフトは必要としません。Windows標準のドライバのみで動作しますので、この段階では付属のフロッピーディスクは必要ありません。

「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が現れます。

本製品(内蔵のUSBハブ)を「汎用USBハブ」として認識しています。「次へ」をクリックしてください。〈画面1〉

「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」にチェックマークが付いていることを確認して、「次へ」をクリックしてください。〈画面2〉

どの項目にもチェックマークが付いてないことを確認して、「次へ」をクリックしてください。〈画面3〉



必要なドライバが見つからなかった場合

本製品はWindows標準のドライバ(Windowsのシステムに含まれているドライバ)を使用します。万ドライバが見つからなかった場合は、WindowsのCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、CD-ROM内を検索してください。

ドライバのある場所を検索し、〈画面4〉のようになりますので、「次へ」をクリックしてください。

〈画面5〉のようになったら、「完了」をクリックしてください。

「汎用USBハブ」のインストールが終了すると、次の「新しいハードウェアのウィザード」が起動します。

～ 同じ要領で、「USB互換デバイス」「USBヒューマンインターフェイスデバイス(注)」をインストールしてください。(注)「USBヒューマンインターフェイスデバイス」は繰り返し2回インストールされます。

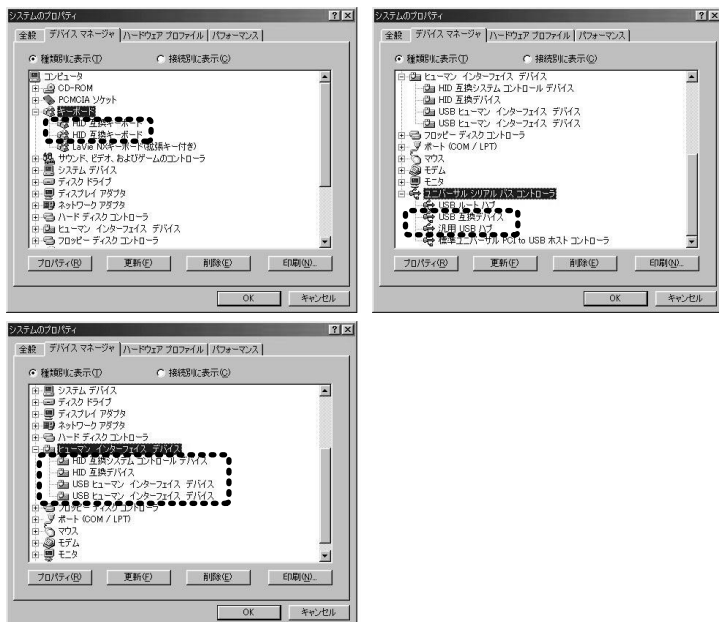


以上でインストールは終了です。

2度目以降の接続時には、数秒で自動的に本製品が認識されますので、上記の作業は必要ありません。

インストールの確認

正常にインストールが終了すると、「システムのプロパティ」の「デバイスマネージャ」画面で以下のようにインストールされていることが確認できます。



ホットキーアプリケーション

このアプリケーションを実行する時には再起動させる必要があるため、現在使用中のアプリケーションを終了させてからインストールを行って下さい。

インストール

付属のフロッピーディスク「Windows 98 InstallationDisk」をパソコンのフロッピーディスクドライブにセットしてください。

「スタート」ボタンをクリックして「ファイル名を指定して実行」を選択してください。

名前の欄に「A:¥Setup.exe(Aドライブがフロッピーディスクドライブの場合)」と入力して「OK」ボタンをクリックしてください。

インストールプログラムが起動しますので「OK」をクリックするとインストールが始まります。

ホットキーアプリケーションのフォルダが¥スタートメニュー¥プログラムに作成され、keyboard(アプリケーション)・Help(ヘルプメニュー)・Uninstall(プログラムのアンインストール)アイコンが作成されます。

「End of Installation」の画面になります。ホットキーアプリケーションは再起動後に有効になるので、フロッピーディスクを取り出し、「YES」をクリックして、パソコンを再起動させてください。

以上でインストールは終了です。

Windows 2000の場合は「Windows 2000Installation Disk」を使用して同様の手順でインストールを行ってください(「Administrator権限」のあるローカルユーザーでログオンして下さい。)

削除

ホットキーアプリケーションを削除する場合は、「スタート」キー>「プログラム」>「keyboard」内の「Uninstall」を実行してください。

Windows 2000の場合は、「Administrator権限」のあるローカルユーザーで、ログオンしてから実行してください。

ホットキーアプリケーション(続き)

使用方法

ドライバのインストールが終わったら、コンピュータを再起動させてください。

起動すると、タスクバーにアイコンが表示されています。

アイコンをダブルクリック (もしくは、右クリック) すると、ホットキーを設定するためのウィンドウが開きます。

ボタンの設定

「Show panel」を選択すると、ホットキーを設定するメニューパネルが表示されます。

パネルから、例えば「WWW」を選択すると、「構成ボタン」ダイアログが表示されます。

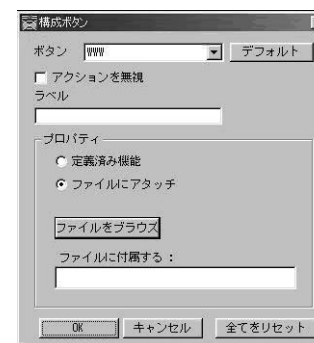
選択した機能を無効にするには、「アクションを無視」というチェックボックスにチェックを入れてください。

初期設定値に戻りたい場合は、「全てをリセット」ボタンをクリックしてください。

ボタンのプロパティで「ファイルにアタッチ」を選ぶと、リンク先を設定するために「ファイルをブラウズ」ボタンが現れ、このボタンをクリックすると「Select a Attach File」のウィンドウが開きます。

ここから任意のファイルを選択してください。通常は「定義済み機能」を選択しておいてください。

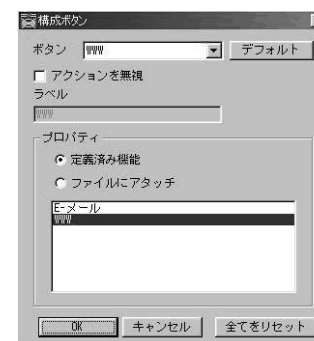
このウィンドウの中から、任意の実行ファイル (アプリケーションソフトウェア) を選択するか、もしくはそのパス (ファイルの場所) を記述してください。



ボタンのプロパティで「定義済み機能」を選ぶと、機能リストが表示されます。

ここから任意の機能を選択してください。

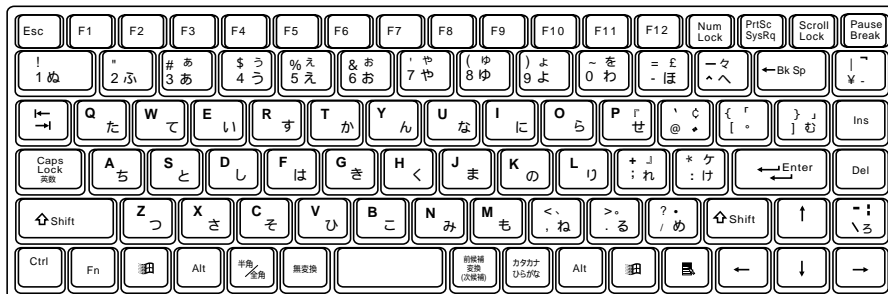
なお、機能リストには、ホットキーに定義されている全ての機能が表示されます。



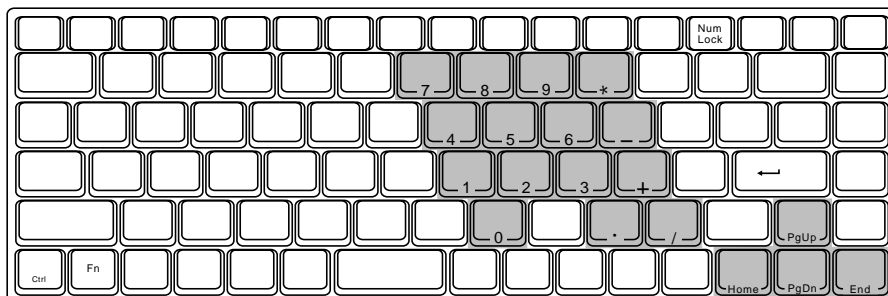
キーレイアウト

本キーボードは「Fn」キーを併用することで、日本語106キーボードと互換性があります。
キーレイアウトについては以下の3つの図を参考にしてください。

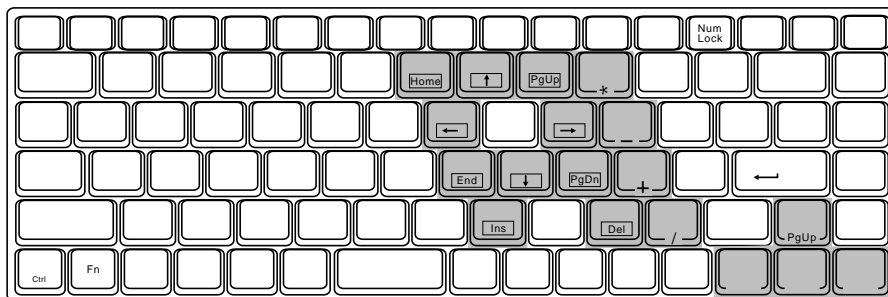
(A) 通常の (Fnキーを使用しない) 場合は下図のレイアウトで使用できます。



(B) ナムロックがONの状態ではFnキーを押したままにすると、下図の色のついた部分がテンキーとして使用できます。

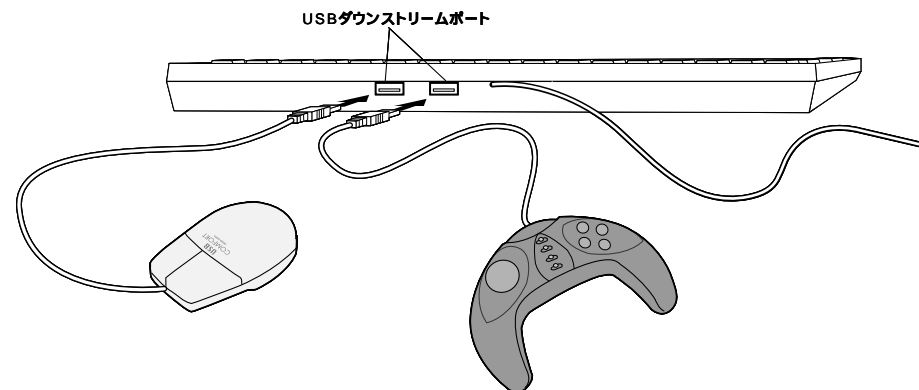


(C) ナムロックがOFFの状態ではFnキーを押したままにすると、下図の色のついた部分がファンクションキーとして使用できます。



USB機器の接続

本製品のインストールが正常に終了すると、本製品にUSB機器を接続して使用することができます。
USB機器の接続については各機器の取り扱い説明書を参照してください。



本製品に接続することができるUSB機器

消費電流が100mA以下のバスパワードのUSB機器(マウス・ジョイスティック・ゲームパッドなど)

サンワサプライ製機器一覧(一部) 平成12年3月現在

MA-INTUSB・MA-MINUSB・MA-401USB・MA-402USB・MA-403USB・MA-432USB・MA-433USB・MA-437USB・MA-EGUSB(USBマウス)など、TB-3USB(USBトラックボール)、JY-DV9USB・JY-DV20USB(USBゲームパッド)など、JY-DV10USB・JY-DV19USB(USBジョイスティック)など

ACアダプタから電力をとるセルフパワードのUSB機器(プリンタ・イメージスキャナなど)

サンワサプライ製 平成12年3月現在

PSC-600USB(USBスキャナー)、MM-SP700USB(USBパワードスピーカー)

本製品に接続することができないUSB機器

消費電流が100mAを超えるバスパワードのUSB機器(CCDカメラなど)

サンワサプライ製 平成12年3月現在

CCD-V3USB(USBカメラ)

本製品を含め、バスパワード・セルフパワードのUSBハブ

サンワサプライ製 平成12年3月現在

SKB-92UH(本製品)、USB-HUB02・USB-HUB03・USB-HUB05・USB-HUB06・USB-HUB07(USBハブ)、USB-HUB10・USB-HUB11・USB-HUB12・USB-HUB13など



USB機器は使用電力によって以下のように分けられます。

セルフパワード

ACアダプタなどによって、電力を一般のコンセントなどから供給されて動作する機器。

バスパワード

接続したパソコンやハブなどのUSBコネクタから電力を供給されて動作する機器。

消費電流の大小でローパワーとハイパワーに区別されます。

ローパワー.....消費電流が100mA以下の機器

ハイパワー.....消費電流が100mAを超え、500mA以下の機器

ハードウェア仕様

| | | | |
|----------|--|-------------------------------|---------|
| キー/キー表示 | 92キー/日本語(かな付) | | |
| インターフェース | Universal Serial Bus(USBターフェース準拠 USB仕様Ver.1.1/HID仕様Ver.1.1準拠 USB仕様Ver1.0/HID仕様Ver1.0準拠) | | |
| コネクタ | USBシリーズAコネクタ オス(アップストリーム) | | |
| キースイッチ | メンブレイン | | |
| キーストローク | 2.5±0.3mm | | |
| 動作力 | 50±10g | | |
| 消費電力 | +5VDC±5% 300mA | | |
| ハブ | 電源 | バスパワー | |
| | コネクタ | USBシリーズAコネクタ メス×2(ダウンストリーム) | |
| | 供給電流 | 100mA以下(ダウンストリーム1ポートあたり) | |
| サイズ/重量 | W281×D131×H24/40mm | | /約0.4Kg |
| ケーブル長 | 約125cm | | |
| 対応OS | Windows 98・98SE、Windows 2000 | | |
| 対応機種 | 各社DOS/Vパソコン ただし、USBポートを持ち、パソコン本体メーカーがUSBポートの動作を保証している機種 | | |